

口腔保健衛生学臨床・臨地実習

通年 日野出大輔先生

ここで紹介された資料は**蔵本2階授業サポートナビコーナーにあります**ので、どうぞご利用ください。

(同じ本が3冊以上ある場合は★の場所にもありますので、そちらもご覧ください)

図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう

参考書

□ **歯科衛生士のための歯科臨床概論（第2版） / 松田恭平他【編著】 医歯薬出版, 2022**

→ 歯科衛生士養成校の学生が、歯科医療を担う一員となるための理解を深めることができるように構成された歯科医学や歯科臨床への入門書である。歯科診療の流れのなかで活躍することになる歯科衛生士の役割を学生に自覚してもらうために必要な参考書。

【497.9 | |Sh】

□ **周術期口腔機能管理の基本がわかる本 / 梅田 正博【編著】 クインテッセンス出版, 2013**

→ 周術期口腔機能管理は、がんの手術、放射線治療、化学療法、心臓手術、臓器移植手術等の口腔管理に適応され、疾患の治癒ではなく合併症の予防を目的とした新しい形の歯科医療である。その基礎知識や実際の手技等を解説するとともに、医科歯科連携によるチーム医療の体制づくりを理解するために必要な参考書。

【497.9 | |Sh】

□ **周術期等口腔機能管理の実際がよくわかる本 / 梅田 正博 / 五月女さき子【編著】**

クインテッセンス出版, 2020

→ 本書は先行した出版「周術期口腔機能管理の基本がわかる本」に対し、周術期口腔機能管理が、がんの治療だけでなく、緩和医療や整形外科手術にも拡大されたことに伴い、全面的に改訂された書籍として出版されたものである。デンタル&メディカルで取り組む患者サポート実践ガイドを含む、医科歯科連携を理解するために必要な参考書。

【497.9 | |Sh】

□ **口にかかわるすべての人のための誤嚥性肺炎予防 / 米山武義編著, 医歯薬出版, 2022**

→ 「口腔ケアと誤嚥性肺炎予防」の関係を世に知らしめた著者による、誤嚥性肺炎への理解とその予防のあり方について解説した一冊。誤嚥性肺炎の「治療」は病院での医療であるが、「予防」は在宅施設にいる高齢者に関するあらゆる職種の人が実施できるものであり、その取り組み方について、解説している。

【497.9 | |Ku】

□ **歯科衛生学辞典 第2版 / 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会監修 永末書店, 2024**

→ 歯科衛生士に必要な6,300語を厳選して収録。国家試験から臨床まで、この1冊でカバーできる日本初の歯科衛生士学辞典。

【497.033 | |Sh】

□ **新人歯科衛生士・デンタルスタッフポケットマニュアル / 江沢庸博著 医歯薬出版, 2012**

→ 歯科医院での臨床実習に臨む歯科衛生士学生にとって、見てすぐ動けるため非常に役立つポケットマニュアル。

【497||Ez】

□ **歯科衛生士のためのポケット版 最新歯科用語辞典 / クインテッセンス出版, 2016**

→ 臨床実習に臨む歯科衛生士学生が、手にとってすぐひらけ、現場で役立つポケット歯科用語辞典。

【497.033||Su】

DVD

授業のテーマに関連した視聴覚資料です

□ **学校歯科医のための「生きる力」をはぐくむ学校での歯・口の健康づくりクイックマニュアルⅡ / 日本学校歯科医会, 社会保険研究所 2012**

→ 歯・口の健康づくりに役立つ視覚媒体を収録しており、学校歯科保健活動参加の際に有用な参考資料。

【497.9||Ga】

Web

授業のテーマに関連したデータベースやサイトです

□ **学校歯科保健参考資料 「生きる力」を育む学校での歯・口の健康づくり 改訂版/ 日本学校保健会, 2019**

【<https://www.gakkohoken.jp/books/archives/228>】

→ 歯・口の健康づくりに取り組む学校歯科保健関係者に必須の参考資料。